

イキイキ職場づくり 良好事例

A 事業所

業種： 介護・福祉業 従業員数： 62 名

1. 取り上げた保健活動（アクション宣言）

- 1) リフレッシュを目的に、休憩場所として「屋上」を開放する。
 - －使用上のルールを決める（例：ゴミを散らかさない、走らない、安全に気をつける、など）
- 2) 朝「笑顔」であいさつをする。
 - －コミュニケーションの活性化をねらいとする。
 - －従業員ひとりひとりが認め合い、助け合うイキイキ職場をめざす。
- 3) 従業員が健康的な食事を摂る。
 - －休憩室に健康的な食事を選択するような掲示を行う。

2. 実施した内容

- 1) リフレッシュを目的に、休憩場所として「屋上」を開放し、貼り紙により周知した。
- 2) 「笑顔であいさつ」はリーダーが率先して行い、さらに、自然に全員が行うようになった。
- 3) 従業員が健康的な食事を摂るようになった。
 - 圧倒的多数だったカップラーメン昼食派が、弁当発注派に代わった。

3. 職員の感想

- ・暖かくなったら屋上利用を楽しみにしている。柵と植木で安全策も取られていた。
- ・リーダーに習って皆があいさつするようになり、職場が明るくなった。
- ・以前はカップラーメンを食べている人が多かったが、お弁当を食べるようになった。
- ・健康的な食事に関する掲示物や健康リーフレットがよく目につくようになった。

4. イキイキ職場づくり活動に対する感想

- ・最初はどのように実践したら良いのか…戸惑う事が多く不安が大きかった。
- ・アクション宣言を皆で決めたことで、必ずやらなければいけない責任感と協力が育まれた。これが成功のポイントであったと思う。
- ・活動は決して楽しいことばかりではなかったが、数値で見る職員のストレス度低下が、何よりも活動を行って良かったと感じている。
- ・産業看護職に2年も活動をサポートしてもらったので、これで終わりではなく、今後は自分たちの力で、活動を継続して行きたいと思う。

お金もかからず簡単にできる取り組みでしたが、数値で見る効果は「上司・同僚の支援」「生産性」「仕事の効率」「職場のイキイキ度」の全てが向上するという好結果でした（次頁「職場フィードバック」参照）。

これなら皆さんの職場でも取り組みそうでは！？